「やさしい日本語」お役立ちツール10

やさしい日本語を使用する上で
役立つツールをご紹介します。

ツール	ツールの紹介文	URL
1 やさにちチェッカー	やさしい日本語の自動診断ツールです。入力した文章を、語彙・文法・漢字・長さ・硬さの５つの項目で自動診断してくれます。	
2 リーディング・チュウ太	入力した文章で使用される語彙が、日本語能力試験で何級のレベルであるかを判定してくれます。	
3 やんしす（YAsashii Nihongo SIen System）	入力した文章を、どこがやさしくないかを指摘してくれる無料のソフトウェアです。「難しい単語です。可能なら簡単な単語に書き換えましょう」などの評価コメントが表示されます。	
4 伝えるウェブ	入力した文章を、やさしい日本語に言い換える「翻訳機能」と、ホームページをやさしい日本語表記に変換する「ページ変換機能」を試すことができます。	
5 災害時多言語情報ツール	やさしい日本語を含む多言語で、災害時に活用できる案内を作成することができます。 ３つのツール（「災害時多言語表示シート」「災害時用ピクトグラム」「多言語避難者登録カード・食材の絵文字」）があります。	
6 コミュニケーション支援ボード	指差しでコミュニケーションが取れるツールです。警察版、救急用、劇場版、災害版、鉄道版、コンビニ版などが公開されており、イラストに加えて、やさしい日本語や外国語が併記されています。	
7 ぐるなび「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」新型コロナウイルス感染症対応対訳集	新型コロナウイルス感染予防対応の対訳集です。「新しい生活様式」に関する、約60種類の単語・文章例をやさしい日本語を含む８言語に翻訳しています。	
8 在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン	出入国在留管理庁・文化庁が作成したガイドラインです。書き言葉に焦点を当て、やさしい日本語の作り方を３ステップで解説しています。「やさしい日本語書き換え例」や動画も公開しています。	出入国在留管理庁 / 文化庁
9 （公財）横浜市国際交流協会HP（やさしい日本語ページ）	やさしい日本語に関連する日本全国の事例や手引き、動画や書き換えツールなど、やさしい日本語を活用するためのお役立ち情報を幅広く紹介しています。	
10 やさしい日本語ツーリズム研究会HP	多言語対応のためのやさしい日本語普及を目指すプロジェクトで、動画制作や普及に向けた企画等を行っています。関連ニュースや「やさ日ライブ」等の情報発信を行っています。	やさしい日本語ツーリズム / やさ日ライブ

- やさしい日本語にすると、機械翻訳に入力した時の精度も上がります！
- 「やさしい」には「易しい」（easy、plain）、「優しい」（gentle、kind、caring）の意味が込められています！
- やさしい日本語に一つの正解はありません。相手によって何が「やさしい」のかを考えながら、色々な方法を試してコミュニケーションをとっていくことが重要です！
- 全ての場面でやさしい日本語を使うべき、というわけではありません。時と場合に応じた使い分け、何をどこまで伝えるかの判断が重要です！

R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています

発行 一般財団法人　東京都つながり創生財団
編集 東京都生活文化スポーツ局地域活動推進課

やさしい日本語 やさ日（にち）

「やさしい日本語」とは

- 外国人等にもわかるように配慮して、簡単にした日本語のこと
- 1995年の阪神・淡路大震災の際、多くの外国人が被害を受けたことから、外国人にできるだけ早く正しい情報を伝えられるよう考え出され、東日本大震災において意義が再確認された

例 「高台」、「避難」が伝わらなかったことで、津波被害が拡大

「高いところに逃げてください」と言えばより多くの人へ伝わった？

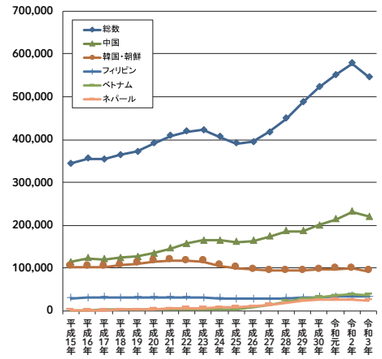
やさしい日本語が求められる背景

- 外国人人口の急増（東京都）

39.1万人
（平成27年1月）

54.6万人
（令和3年1月）

都内人口の約4%、新宿区では10%超！



- 在住外国人の言葉に関する状況　「生活のための日本語：全国調査」国立国語研究所 2009年

英語ができる人／44%　日本語ができる人／62.6%

6割以上の外国人は日本語ができる！

やさしい日本語のポイント

- 文章は短く、一文で一つの情報提供に
  - ▶情報の整理が重要
- 主語を明確にし、二重否定やあいまいな表現などは避ける
- ふりがなをふる
  - ▶「全部ひらがな」はかえってわかりにくい
- 漢字、カタカナ語、略語、オノマトペなど難しい言葉は避ける
- 敬語は使わない
  - ▶「私（あなた）は～です（ます）」が基本
- 写真やイラストなどを併用する
- 話すときはゆっくり、はっきり話す／書くときは分かち書きを

やさしい日本語の意義

- 都内在住者の国籍が多様化する中、多くの外国人とコミュニケーションをとっていくために必要なツール
- 日本人と外国人が互いに思いやりを持ち、やさしい日本語を使って歩み寄ることにより、多文化共生意識を醸成
- 在住外国人だけではなく、訪日外国人や子供、高齢者、障害者とのコミュニケーションにも有効
  - ▶これからの社会全体に不可欠なものとして、普及が望まれる“多文化共生社会における共通言語”

こちらのサイトで
やさしい日本語の取組や
活用事例・役立つツール等を
発信しています！

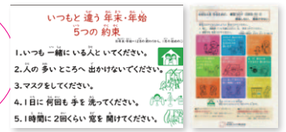
東京都
つながり創生財団：
https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/yasanichi.html

東京都生活文化スポーツ局：
https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/chiiki_tabunka/tabunka/tabunkasuishin/0000001389.html

取組の例

普及啓発
動画の発信

やさしい
日本語で
感染防止を
呼びかけ



研修や
イベントの
開催

東京都

一般財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

「やさしい日本語」活用事例20

イメージキャラクター
「やさカニくん」

「やさしい日本語」を使ったさまざまな取組、20事例をご紹介！

詳しくはこちらをご覧ください ▶

1 医療×「やさしい日本語研究会」・順天堂大学

■ 誰にとっても「やさしい日本語」を医療現場へ

日本語を母語としない方、高齢者や障害のある方、子どもたちなど、ことばの理解に不安がある方々が安心して医療を受けられるために、「やさしい日本語」を医療者に普及する取組を行っています。「やさしい日本語動画教材」の作成をはじめ、研修やシンポジウム等のイベントも開催しています。

2 一般社団法人やさしいコミュニケーション協会

■ 医療現場でも「やさしい日本語」でコミュニケーションを

難しい医療用語をなるべく使用せず、やさしい日本語で患者に伝えるべきことを分かりやすく伝えられる医療現場を実現するため、医療機関や医療従事者向けに「やさしい日本語（医療）研修」として３つの講座を提供しています。

3 大阪市手をつなぐ育成会

■ 「やさしい日本語」を活用し 知的障がいのある人に「伝わる」支援を

知的障がいのある人とその家族が心豊かでいきいきとした毎日を送るための様々な支援に、やさしい日本語を積極的に取り入れています。行政からの案内や選挙の手順を解説したリーフレットをやさしい日本語で作成するなど、「どうしたら伝わるか」を常に考え、情報提供のバリアフリーに取り組んでいます。

4 一般社団法人スローコミュニケーション

■ 「わかりやすさ」を作り 「わかりやすさ」に関わる人たちを 支援する

「わかりやすい文章、わかちあう文化」をテーマに、知的障害のある人や言葉の理解が難しい人に向け、必要な情報を「わかりやすいニュース」などで発信しています。「わかりやすさ」のための「具体的に説明する」「文章は適度に短くする」「漢字の連続は避ける」などはやさしい日本語と共通するポイントです。

5 ひらがなネット株式会社

■ 家庭料理を作りたい外国人のために料理レシピを 「ひらがな」で発信

外国人と街を歩く「みんなで散歩」、自治体職員向けの「やさしい日本語研修」など、外国人と日本人をつなぐ様々な事業を展開するひらがなネットは、やさしい日本語で作られた「ひらがなレシピ」をWEBサイトや動画で発信しています。レシピの文字は基本的にひらがな書き、分かち書きを採用、すべての行程に写真を入れるなどの工夫をしています。

6 生活情報ネットあ・つ・み

■ 「やさしい日本語」で届ける生活情報 そして交流・共生へ

日常生活に密着した地域の情報を届けるべき人に伝えたい。その思いを形にした月刊生活情報紙「わたしのまち」をやさしい日本語で発行しています。外国人だけでなく高齢者や複雑な日本語を理解することが苦手な人ともつながるコミュニケーションツールとして、地域の交流に大きな役割を果たしています。

7 株式会社ダンク

■ 「やさしい日本語」×ユニバーサルデザインを 社会に広げたい

編集やデザインのもつ「わかりやすく伝える力」と「やさしい日本語」を活かしてサービスを提供しています。粗大ゴミの出し方やコインロッカーの使い方の身近な案内からはじまり、誰もが理解できるやさしい日本語とユニバーサルデザインのさらなる普及を目指しています。

8 NPO法人きずなメール・プロジェクト

■ 妊娠・出産・子育てまで切れ目なく すべての人に「きずなメール」を

「きずなメール」は、妊産婦や乳幼児の保護者、その家族に、メールやLINEで「安心・つながり・たのしみ」を届けるメッセージです。妊娠期から、社会と「ゆるやかにつながり続けること」で、孤育て・産後うつ・乳幼児虐待を予防します。在住外国人向け「やさしい日本語版 きずなメール」の配信を、2021年度中に開始予定です。

9 NPO法人eboard（イーボード）

■ 動画教材に「やさしい字幕」を搭載し誰もが学べる環境に 『やさしい字幕プロジェクト』

「ろう・難聴の子」「外国につながる子」「学びの困りごとを抱えた子」のために、やさしい日本語で字幕をつけた、いつでも、どこでも、誰もが学びやすい動画教材を提供し、「学びをあきらめない社会の実現」を目指しています。

10 やさしい日本語劇団

■ コントを通じて「やさしさ」を考えるきっかけを

名古屋市を中心に、コントを通して多文化共生社会の中の共通言語としての「やさしい日本語」を広める活動をしています。コントの題材には日常生活の中で気付いた「やさしくない日本語」「残念なコミュニケーション」を取り上げ、「やさしい」＝「リスペクト」の心の重要性を訴えています。

11 池袋防災館（池袋都民防災教育センター）

■ 「やさしい日本語」で多くの命を救いたい

外国人の来館者が多い池袋防災館では、「やさしい日本語」を本格的に取り入れた案内を行っています。全職員がやさしい日本語の研修を受講し、館内の掲示物はやさしい日本語と多言語対応、イラストでより分かりやすく作成するなどの工夫で、防災知識の普及を図っています。

12 「やさしい日本語」有志の会

■ 外国人と共に学ぶ防災を

やさしい日本語での防災教育の推進のために、日本人向けの研修、外国人向けの防災教育、やさしい日本語勉強会の３つの活動を行っています。外国人向け防災教育では日本人も一緒にグループワーク等を実施し、地域の防災力向上に努めています。

13 Museum Start あいうえの（東京都美術館を含む上野公園の９文化施設）

■ すべての子どもたちにミュージアムに親しむきっかけを！

外国にルーツを持つ方をサポートするNPO等と連携し、多様な文化背景を持つ子どもを含む全ての子どもを対象とした鑑賞プログラムを実施。子どもと大人が同じ作品を見て、感じたことをやさしい日本語で表現することにより、新しい体験や新しい言葉との出会いが子どもたちの世界を広げ、豊かな感性を育みます。

「読み、味わう現代の書」展 東京都美術館

14 多摩六都科学館

■ 「やさしい日本語」でプラネタリウムを楽しもう

「誰もが科学を楽しみ交流できること」を目指し、「ミュージアムを中心とした地域の多文化共生推進プロジェクト」を展開。全スタッフへのやさしい日本語研修、やさしい日本語によるプラネタリウム解説を実施しています。やさしい日本語ではっきり、ゆっくり、繰り返し伝えることで、多様な言語と文化を持つ参加者にプラネタリウムの素晴らしさを伝えています。

15 やさしい日本語落語普及委員会

■ 古典芸能が外国人との架け橋に

日本の芸能である落語を、外国人にも「分かりやすく」「理解できる」「笑えるもの」にした「やさしい日本語落語」の公演を行っています。「やさしい日本語落語」が生み出す笑いの力は多文化交流の架け橋となっています。

16 MATCHA

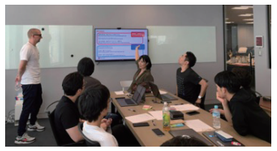
■ 訪日観光メディア「MATCHA」で 日本の文化を「日本語」で知ってもらいたい

訪日外国人に向け日本の情報を発信するWEBマガジン、MATCHAのやさしい日本語版は、観光や天気・災害、生活情報など、幅広い記事をやさしい日本語で掲載。マンガや音声を活用し、楽しみながら日本語や日本文化・習慣を学べるように、様々な方法でコンテンツを展開しています。

17 株式会社メルカリ

■ 「やさしい日本語」と「やさしい英語」で コミュニケーションをインクルーシブに

社内に専属の言語トレーナーをおき、「やさしい日本語」と「やさしい英語」による『やさしいコミュニケーション』を展開。チームの意思決定に関係者全員が参加して、互いの考えや意見を分かり合える「インクルーシブ（包括的）」な関係を大切にしています。



撮影時期：2019年10月

18 セブン-イレブン・ジャパン

■ コンビニエンスストアを多文化共生の地域拠点に

店舗で多くの外国籍のスタッフが働くコンビニエンスストア「セブン-イレブン」では、多文化共生社会の中で誰もが活躍できる職場を目指し、やさしい日本語を導入しています。色々な国の方が触れ合う、近くて便利な多文化共生の地域拠点として、言葉の壁、文化の壁を乗り越えた交流を実現したいと考えています。

19 静岡県

■ 日本が誇る『富士山』をテーマに やさしい日本語の認知向上を目指す

「富士山やさしい日本語化作戦」と「県職員向け研修」を２つの柱として、「静岡県まるごとやさしい日本語推進事業」に取り組んでいます。「富士山やさしい日本語化作戦」では、マスコットキャラクターの「やさ日富士夫くん」が登場する啓発動画「話そう、やさしい日本語。」の制作の他、様々なアイディアを実践しています。

20 港区・港区国際交流協会

■ 「やさしい日本語」を 外国人の地域参画と協働のエンジンに

多文化共生社会の実現に向け、外国人の地域参画、協働を推進するため、やさしい日本語を積極的に活用。取組の一つである「みなとにほんご友だちの会」では、日本人向けの「外国人とのコミュニケーション講座」や日本人と外国人の会話の場を提供する「１対１の会話パートナー活動」など地域での外国人と日本人の交流促進を図っています。